

令和6年(2024年)3月25日
総務部 コンプライアンス・行政経営課
石澤、高橋
電話:026-235-7029(直通)
026-232-0111(代表)内線2552
FAX :026-235-7030
E-mail:comp-gyosei@pref.nagano.lg.jp

令和5年度「いいね！職員チャレンジ」 の事例発表について

【いいね！職員チャレンジのねらい】

「同じ県職員でありながら、良い取組があまり知られていない」

「良い事例をもっと広げたい」

という思いから、良い取組の横展開と、互いに褒めあう(やる気につながる)文化の醸成をねらいとしています。

コンプライアンス・行政経営課

全庁から25の取組がエントリー 職員投票（いいね！）により4部門・区分の最優秀賞が決定！

A区分：ICT・業務効率化



工事事務業務のデジタル化、DX推進

定例業務のRPA化
メールから始める業務効率化
個人事業税におけるAI-OCRを活用した業務の効率化
Microsoft Bookingsを活用した胃検診予約の効率化
Teamsを活用した議会答弁レクの効率化(総務部)

B区分：職場改善・コミュニケーション促進



松本合庁屋外のベンチを更新せよ

UDC信州のチームビルディング
職員同士の関係づくり～空いた時間でアイスブレイク～
わかりやすい窓口案内表示の導入
課長は今日、どこにいる？(永野課長をさがせ！)



A区分：DX伝導部門

(DXエバンジェリスト部門)



森林政策課の取組

総合県税事務所の取組
教育政策課の取組
広報・共創推進課の取組
松本空港課の取組

環境保全研究所の取組
佐久保健福祉事務所の取組
総合リハビリテーションセンターの取組
保健厚生課の取組
南信州リニア活用・企画振興課の取組
松本盲学校の取組

C区分：20%ルール活用部門



DXエバンジェリスト業務

県職員プロモーション業務
「レイクリゾート構想」の実現に向けた調査・検討業務

部門優秀賞（表彰事例）の取組概要（一覧）

部門・区分	表彰事例	所属名	取組のポイント
A区分-1 ICT・効率化	工事事務業務のデジタル化、DX推進	千曲建設事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・手作業で集計していた県工事の進捗状況報告を、ICTツールの作成・活用により、自動連携・集計化（数字の拾い出し作業ゼロ）。2人で12時間かかっていた作業を、1人で2時間まで効率化。 ・Teamsを使って全県の建設事務所に紹介し、ノウハウを共有。全庁で1,600人が使うシステムとなり、工事事務のDX化に大いに貢献。
区分A-2: DXエバンジェリストの活動	森林政策課	森林政策課	<p>林務部全体の対話・協力がしやすい職場づくり、褒め合う文化の醸成、DX推進のため現地機関を含む部内全体（約300名）のチーム（Teams）を活用。デジタルツールの活用や効率的な事務処理の実現により、紙の使用が減り、未処理案件を可視化するなどの業務改善も図られた。</p> <p>また、それだけではなく林務部の表彰事例などを横展開することで、部内職員からいいね！を集めるなど、風通しの良い職場環境を推進した。</p>
区分B: 職場改善・コミュニケーション	松本合同庁舎屋外のベンチを更新せよ	松本地域振興局	<p>築40年超えの松本合庁構内のベンチを合庁・管内現地機関のノウハウとアイデアを集結し予算ゼロでスピード修繕。</p> <p>予算がないことを「やらない理由にしない」、所属の垣根を越えてタテ・ヨコの連携を密にした合庁オールのチームで「できる」手法を考えた。</p>
20%ルール部門	DXエバンジェリスト業務	DX推進課	<p>かえるプロジェクトと連動し、各所属のDXを先導する“伝道者”を養成。</p> <p>総勢74名のエバンジェリストが、全14回のICTトレーニングでスキルアップし、習得した知識・ノウハウをそれぞれの所属で展開することで、県組織全体のDXを大きく前進させた。</p>

工事事務業務のデジタル化、DX推進

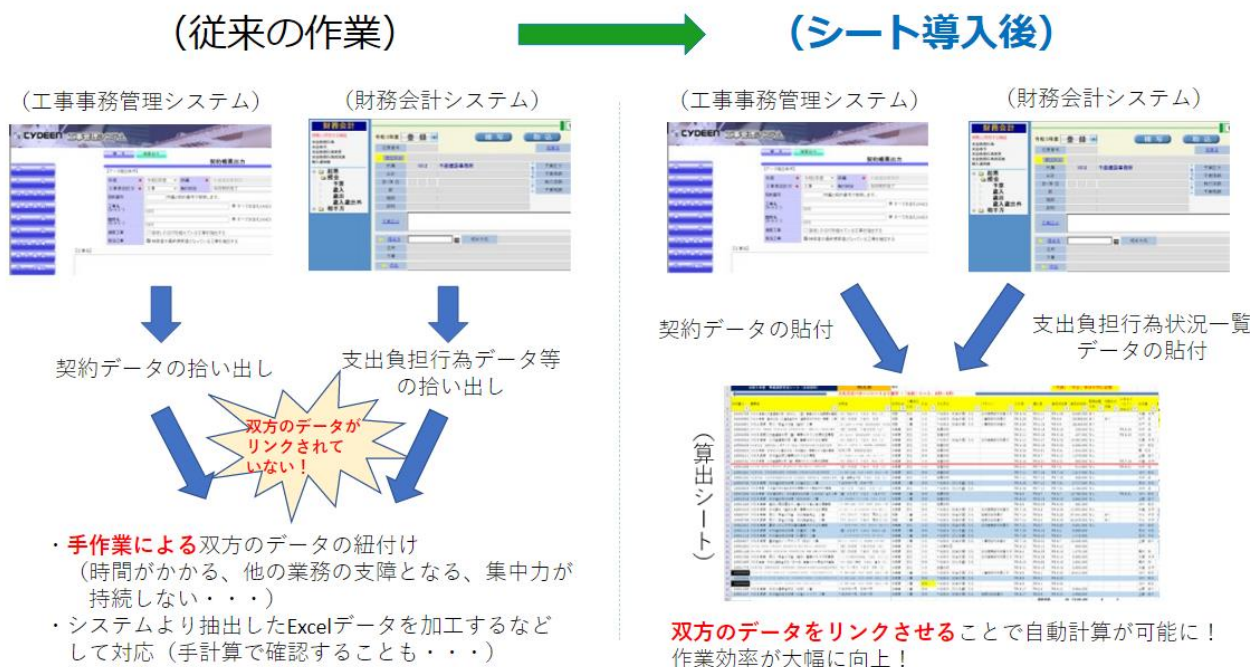
工事事務管理システムのユーザー数は全庁で1,600人！

所属名 千曲建設事務所 総務課

1 取組の概要

デジタル化による工事事務業務の効率化、平準化

- ★ 四半期毎に現地機関等から本庁へ報告している県工事の事業進捗状況報告について、**算出用のExcelシートを活用して一連の作業を自動計算化。**
- ★ 令和4年度後半よりシートを作成して検証作業を進め、令和5年度から活用を開始。
- ★ **Teamsを活用して他の建設事務所にも当事例を紹介し、業務量の削減につながることをPR。**一部の建設事務所では同様の取組を開始している。



ほめあえる風土づくりにTeamsを活用



【発表要旨】森林路網管理におけるDXの推... ..





松本合同庁舎屋外の老朽ベンチを更新せよ

1 概要

- 築40年超の合庁構内に設置する屋外ベンチの老朽化が著しい。
- 修繕には多額の費用が必要であるが、現状は予算ゼロ。
- 合庁及び管内現地機関等のノウハウとアイデアと協力を集結し、検討開始（6月）から完成（11月から順次完成）まで、スピード感を持ちつつ費用をかけずに実施。

2 ポイント

- 局長を筆頭に、予算がないことをやらない理由にしない風土を創る。
- 林務課と林業総合センターなど専門家がノウハウを、合庁勤務職員有志が、週1回の時間外環境美化活動として老朽ベンチ撤去作業などの労力を、それぞれの立場で出来ることを結集して、合庁みんなでベンチを更新。

3 成果

- 林業総合センターによる県産アカマツの熱処理木材(ヒートウッド)耐久性能屋外暴露実証実験の場として、合庁屋外ベンチを提供。
- 全16基のベンチが新しくなって、11月下旬までにお披露目予定。

4 今後

- 局長をはじめ全ての職員、地域振興局をはじめ全ての現地機関など、縦横の連携を密にし、合庁オールで「できる」手法を考える風土を引き続き創っていく。



松本地域振興局は予算ゼロを言い訳にしません

DXエバンジェリスト



かえるプロジェクトと連携し、 各所属のDXを先導する“伝道者”を養成

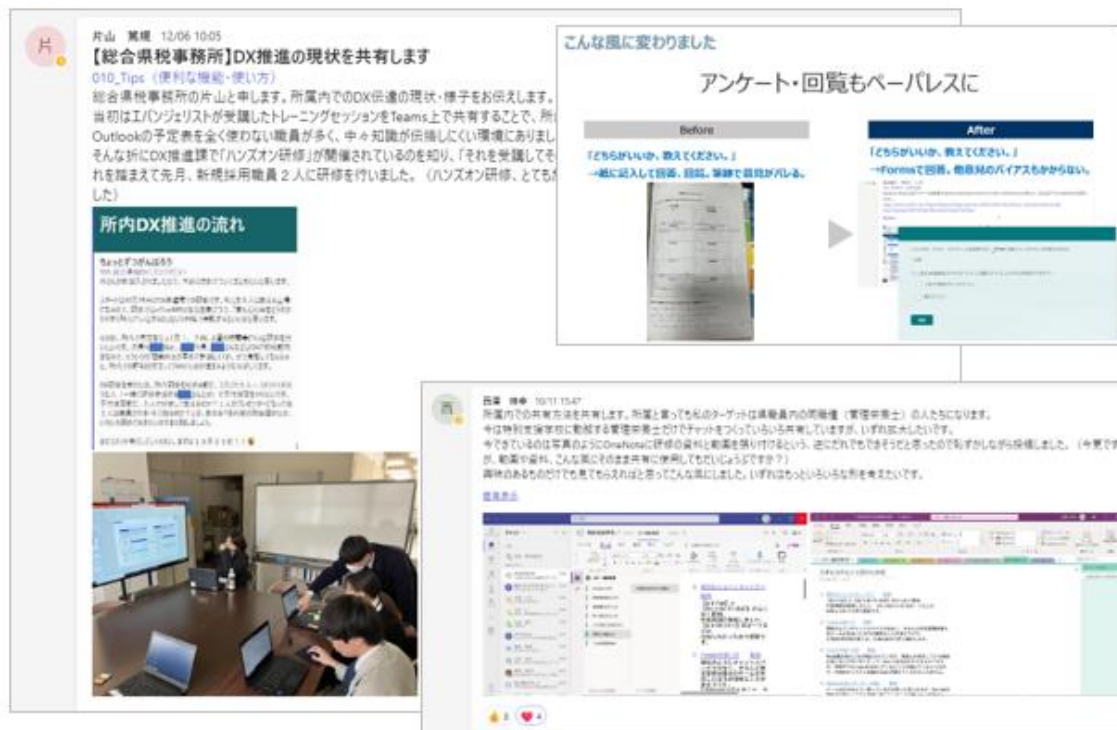
概要

エバンジェリストは

- オンライントレーニングを**毎週受講**
- トレーニングの内容を**各所属に適した形で展開**

ポイント

- 全14回のオンライントレーニングでMicrosoft 365活用のスキルUP！
- 所属の状況を知っているエバンジェリストが所属の状況に沿った形で**情報展開・他の職員をサポート！**
- TeamsにDXエバンジェリストチームを作成し活発に意見交換や情報共有！



▲ エバンジェリストが中心となり、現場発信でDXが進んでいます！
(DXエバンジェリストチームの投稿、活動報告資料から引用)

工事事務業務のデジタル化、DX推進

千曲建設事務所 総務課
主任 中島 優

工事事務業務のデジタル化、DX推進

工事事務管理システムのユーザー数は全庁で1,600人！

所属名 千曲建設事務所 総務課

1 取組の概要

デジタル化による工事事務業務の効率化、平準化

- ★四半期毎に現地機関等から本庁へ報告している県工事の事業進捗状況報告について、算出用のExcelシートを活用して一連の作業を自動計算化。
- ★令和4年度後半よりシートを作成して検証作業を進め、令和5年度から活用を開始。
- ★Teamsを活用して他の建設事務所にも当事例を紹介し、業務量の削減につながることをPR。一部の建設事務所では同様の取組を開始している。

2 取組のポイント

- ★導入前は2つのシステム（工事事務管理システム、財務会計システム）からデータを手作業で拾い出して集計していたため**双方のシステムのデータの紐付けに時間がかかり、効率が非常に悪かった。**
- ★この課題を解決するため、**双方のデータを連携させて月別、事業課別、予算科目別、現年・繰越予算別に自動計算し、**それまで行っていた数字の拾い出し作業をゼロにすることを目標として計算用のExcelシートを作成。
また、誰もが同じ条件で作業できる（=**平準化**）ようにするため、ワークシートの構成もシンプルなものとした。
- ★作成したExcelシートは**契約（工事）台帳としても活用でき、**用途に応じて他の業務（監査調書等）に合わせてシートを改良することも可能で、幅広く使用することが可能。

(従来の作業)



(シート導入後)

(工事事務管理システム)

(財務会計システム)



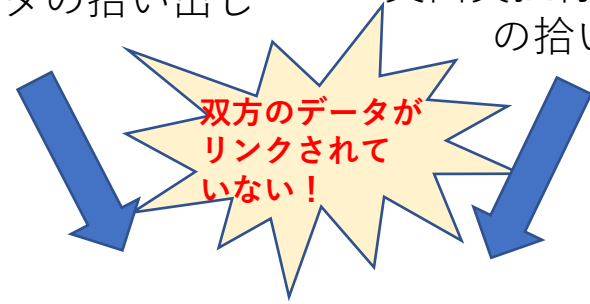
(工事事務管理システム)

(財務会計システム)



契約データの拾い出し

支出負担行為データ等の拾い出し



- **手作業による**双方のデータの紐付け (時間がかかる、他の業務の支障となる、集中力が持続しない・・・)
- システムより抽出したExcelデータを加工するなどして対応 (手計算で確認することも・・・)

契約データの貼付

支出負担行為状況一覧データの貼付



(算出シート)

契約番号	年度	工事業区分	工事	執行状況	契約金額	支払済	未払	支払済率	未払率
4000001	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	100,000,000	100,000,000	0	100%	0%
4000002	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	200,000,000	200,000,000	0	100%	0%
4000003	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	300,000,000	300,000,000	0	100%	0%
4000004	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	400,000,000	400,000,000	0	100%	0%
4000005	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	500,000,000	500,000,000	0	100%	0%
4000006	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	600,000,000	600,000,000	0	100%	0%
4000007	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	700,000,000	700,000,000	0	100%	0%
4000008	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	800,000,000	800,000,000	0	100%	0%
4000009	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	900,000,000	900,000,000	0	100%	0%
4000010	令和5年度	1012	千歳建設事務所	完了	1,000,000,000	1,000,000,000	0	100%	0%

双方のデータをリンクさせることで自動計算が可能に！作業効率が大幅に向上！

3 取組の成果

【導入前と導入後の作業時間等の比較（1報告あたり）】

	導入前	導入後	削減コスト
作業人数	2人 (事業区分毎に分担)	1人	1回あたり▲10時間× 職員の平均時給2千円× 4回(年間報告回数)
作業時間	12時間(2人×6時間) (2~3日かけて作業)	1時間半~2時間 (最終確認作業まで 全て含む)	=80千円

- ★シート作成時の目標であった「数字の拾い出し作業をゼロにする」については概ね達成できている。業務時間の大幅な削減につながり、余裕をもった取組ができるようになった。
- ★集計を自動化することで計算ミスや見落としがなくなった。
- ★エラーチェックにより元の契約データが正しく登録されているかどうかチェックすることができるようになった。

4 今後の取組の方向性

他の建設事務所等への働きかけ及び導入のサポートを行う

- ★年度内に県内全ての建設事務所に当事例の紹介及びPRを行うことを目標とし、導入を働きかけていきたい。
- ★導入にあたっては適正な運用ができるよう積極的にサポートを行い、必要に応じてシートのバージョンアップを行う。
- ★他の事務所が取り組んでいる成功事例や取組についても情報交換し、相乗効果を図る。

工事事務のDX推進

- ★作業時間の更なる短縮を図るため、工事事務管理システムにRPAを活用した作業を取り入れるなど、可能な業務から改善を進めている。
※現時点でRPAを1件導入し、従来では1件ずつしか出力できなかった工事調書の一括出力（40件まで）が可能となった。
今後は他所の工事事務担当者の皆さんと情報交換を行いながら、RPAの導入が可能な業務を更に検討し、業務の効率化を進めていきたい。

5 作成シートを使ったデモンストレーション

- ★実際に作成したエクセルシートを使って、行った取組の効果を体感していただきます。

エクセルデータ

DXエバンジェリスト 活動報告書（森林政策課）

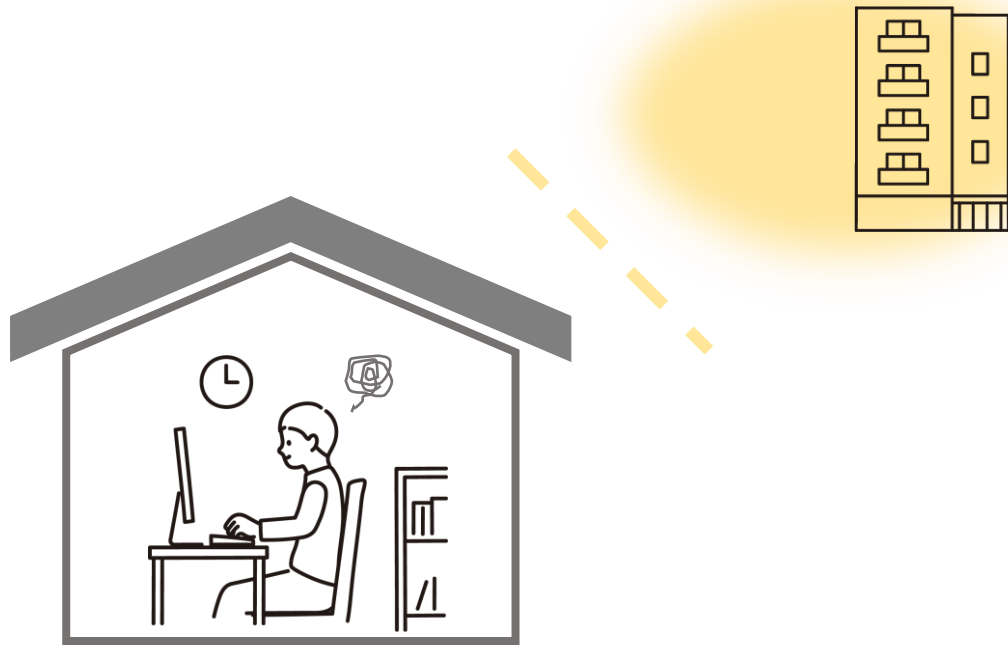
2024/03/25

森林政策課 主任 竹村 卓

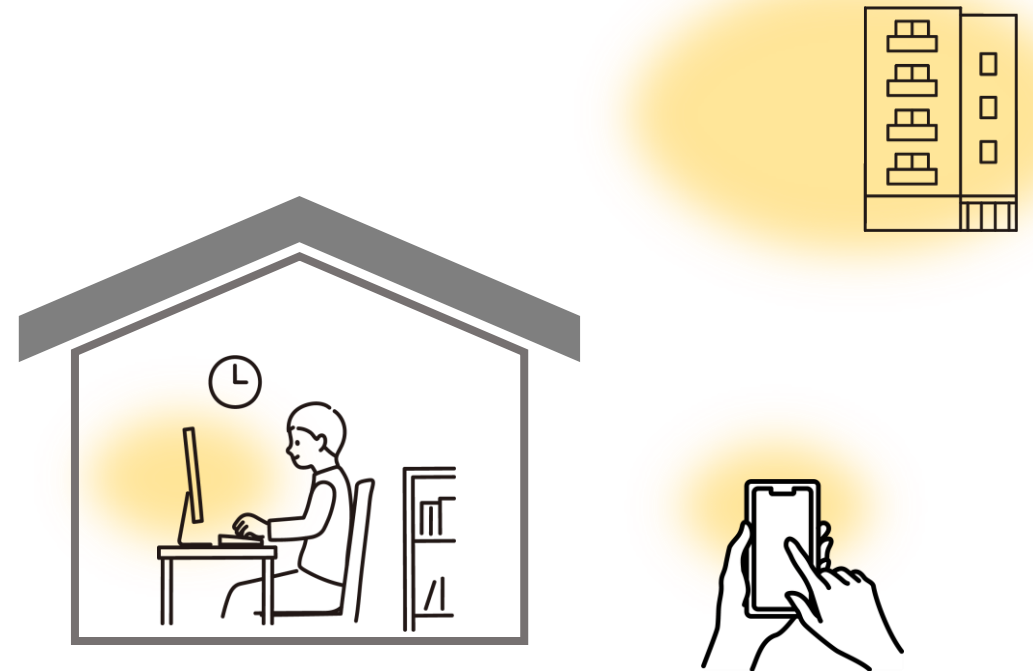
NDW導入（R4.7）によりオンライン上のコミュニケーションに変化

R5 いいね！職員チャレンジ
人事総務部

以前は、職場に行かなければ情報が得られなかった



NDW導入により、オンライン上で鮮度の高い情報（職員間コミュニケーション）が得やすくなった



でもまだ職員に浸透していないのが実態・・・

少しずつ「便利だ！やってみよう！」につながるよう後押しをしています

“まずは体験”をコンセプトに活動しています

- 林務部の**ほめあえる風土づくり**にツールを活用
- 職員に**身近で簡単なもの**からデジタル化
- 生成AIに関する**幹部向け勉強会**を実施 : 資料なし

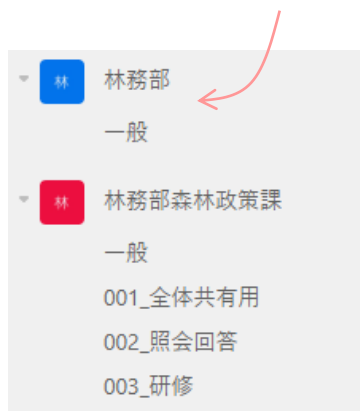
ほめあえる風土づくりにデジタルツールを活用

R5 いいね！職員チャレンジ
DXエバンジェリスト部門

Point

風土づくりの取組の一環として、
部の全職員がオンライン上で
コミュニケーション可能な
チームを作成

デフォルトの部チームには、
地域振興局**林務課200名**が含まれない・・・



ほめあえる風土づくりにデジタルツールを活用

R5 いいね！職員チャレンジ
DXエバンジェリスト部門

部内周知

5 森政第 285 号
令和 5 年 (2023 年) 9 月 28 日

部内各課・室長
地域振興局林務課長 様
林業大学校長
林業総合センター所長

森林政策課長

林務部コンプライアンス行動計画に基づく取組について (通知)

このことについて、林務部コンプライアンス行動計画 (令和 5 年 8 月 7 日全部改訂) に基づく取組として、下記による取組を開始しますので、所属職員に周知の上、各職場において積極的な取組をお願いします。

記

○ ほめあえる風土づくりの取組の推進について

(林務部コンプライアンス行動計画 3 (2) 具体的取組内容 2 (2) オ (P 8))
ながのデジタルワークプレイス (NDW) の Teams のチャット機能のチームの中に「R5 林務部関係所属チーム - 001_表彰等」を設けました。

つきましては、各所属の職員の取組で表彰を受賞した、または顕著な成果を挙げた取組等のほか、小さなことでも構いませんので、積極的に投稿いただけますようお願いいたします。

また、各職員においては、チャットのリアクション機能等を活用し、取組の称賛や好事例の横展開を図る等、積極的に活用いただくようお願いいたします。

【利用イメージ】



(問合せ先)
担 当 森林政策課 田中、小山
電 話 026-235-7262 (直通)
県庁内線 3215・3217
電子メール rinse@pref.nagano.lg.jp



多くの職員が投稿し、リアクションしてくれています👏

あとで称賛するのではなく、その都度称賛を送ることができるのがチャンネルのいいところです

職員に身近で簡単なものからデジタル化へ

チャットとチャンネルの使い分け解説

本資料のねらい

Teamsは「グループチャット」よりも「チーム」の機能を活用したほうがいろいろと便利だと思っています。
結論は以下のとおりですが、コミュニケーションとファイル共有の2つの視点で、グループチャットよりはチームの活用をお勧めしようと作成してみました。よろしければご参考にしてください。

【結論】

会話（コミュニケーション）と
ファイル管理の整理がしやすい

グループチャット



チーム（チャンネル）

イメージ的には「メールとファイルサーバ」の機能が
一か所にまとまっているという感じ？

1

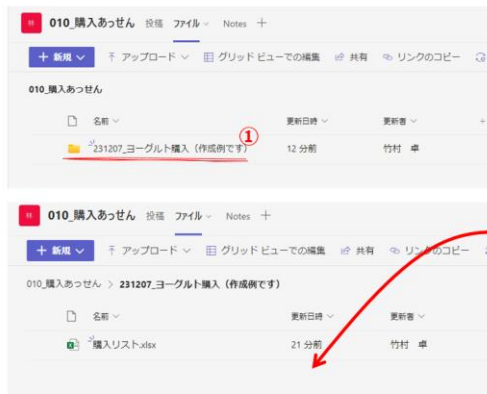
ツールそれぞれの
メリット・デメリットを解説したり、

庶務業務（健康診断のお知らせなど）をチャンネルに切り替える
マニュアルを作成するなど

チャンネル利用マニュアル（庶務編）

(3) ファイルを保存しましょう

作成したフォルダをクリックし、ファイルをドラッグ&ドロップ



② 必要なファイルをドラッグ&ドロップ



購入リスト.xlsx
(デスクトップなどにあるファイル)

3


少しずつ幅を広げていきます

“便利機能チャンネル”にてTips紹介やNDW活用の相談対応を実施

R5 いいね！職員チャレンジ
ワンジェリスト部門

▼ Teamsで開くファイルのデフォルト設定

皆さま、Teamsのチャット等で送られてきたファイルを開いたとき、どっちのパターンでファイルが開きますか？



← こっちの方は、設定を変えたほうがいいですよ！

Teamsアプリ上でエクセルが開くパターン

← こっちならOK！

Excelアプリでエクセルが開くパターン

本来のアプリケーション（エクセルファイルはエクセルアプリで操作すべし）で操作するほうが圧倒的に使いやすいので！

▼ 林務部に寄り添ったTips紹介

森林政策課チームの「099_便利機能」というチャンネルに投稿していきます



もし、非表示になっている場合は、「非表示チャンネル」から表示したいチャンネル上で「表示」をクリック！


099_便利機能

001 全体共有用

林務部森林政策課

表示

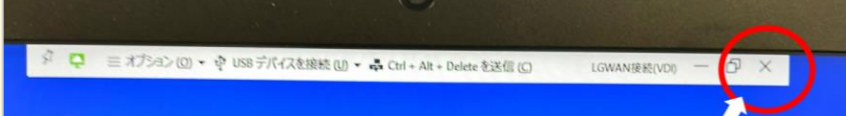
▼ メンションの効果的な活用



メンションされた柳瀬さんの画面（イメージ）

個人名メンションされてない人の画面

▼ サインアウトルールの周知



帰るときに、LG-VDI（仮想側）を「×」で閉じて帰っている方

LG-VDIがリフレッシュできておりません（翌朝うまく起動しなかったりします）

ちゃんと、サインアウト（シャットダウン）をしましょう！！

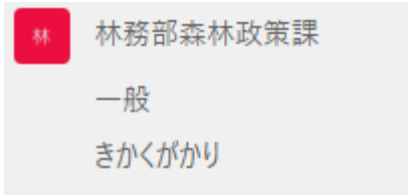
など

- 林務部森林政策課
- 一般
- 001_全体共有用
- 002_照会回答
- 003_研修
- 010_購入あっせん
- 091_ChatGPT
- 099_便利機能
- 100_総務係
- 999_練習用
- 4件の非表示のチャンネル

少しずつですが変化の声が生まれています

チャンネル数、だいぶ増えました

R5.4時点



R5.12時点



便利！の声も届きます

未処理の照会
案件がチャンネルを
見れば一発でわかる
ようになった

印刷する必要
がなくなった

未受講の研修が
なにかすぐわかる



デジタルツールを活用した働き方改革の取組は、

ツールの導入と**行動変容**がセットで必要であり

「成果が出てきた」と感じるまでに時間がかかるもの

我々、DXエバンジェリストも活動を続けますので

引き続き応援をお願いします